

副知事との懇談、県行政との定期懇談会を開催

県生協連では、生協と行政の関係づくり、相互理解の促進に向けて、年1回、副知事との懇談、県行政との懇談会を開催しています。以前の要望書提出の方式からやり方を変え、懇談会とすることでより率直な意見交換ができ、連携した取り組みを一緒に考える機会となっています。

1. 岡山県副知事との懇談

- ・日時：10月17日（火）9：45～10：30
- ・場所：岡山県庁3階特別会議室
- ・対応：上坊勝則副知事、
県民生活部くらし安全安心課 宮原課長、中本総括副参事、上杉主事
- ・参加：平田会長、福井副会長、田中副会長、
安井副会長、大同常務、和泉理事、
市川理事



生協からは、8月の生協・行政合同会議での副知事の冒頭あいさつのお礼、生協の社会的取り組みを報告しました。副知事からはコロナ禍での医療生協の対応や地域生協による安否確認への評価をいただき、取り組みの具体例などを交流することで副知事には生協の理解をより深めていただくことができました。今後ともさまざまな連携を追求するとともに、情報交換をしっかりとっていくこととしました。



上坊副知事（右から3人目）と

2. くらし安全安心課との定期懇談会

- ・10月17日（火）10：45～12：00
- ・場所：日本赤十字社岡山県支部 5階会議室
- ・対応：県民生活部くらし安全安心課 宮原課長、中本総括副参事、上杉主事
- ・参加：平田会長、福井副会長、田中副会長、安井副会長、大同常務、和泉理事、市川理事、加藤理事、志賀消費生活懇談会委員（おかやまコープ）

くらし安全安心課からは「第4次岡山県消費生活基本計画」の到達点の報告、生協からは豊かな消費生活へ向けての取り組みの報告をもとに意見交換が行われました。若い人へ向けた啓発では、大学生協での取り組み報告や動画コンテスト、SNSなどのデジタル媒体の活用について、高齢者への対策では、孤立化を防ぎ、地域でのつながりづくり、生協の事業を通じた見守りなどが大切であることなど意見交換を行いました。



生協は日ごろからエシカル消費など意識的に取り組んでいること、組合員の意見を聞く場が多くあることなどから、県行政としても、そのような場に足を運んだり、今回のような生の意見を聞いたりすることで、今後の政策づくりに生かしていただくことを要望しました。